

平成 21 年度試作研究

- 漆器とクリスタルの新商品開発提案 -

Trial product research of 2009on Tsugaru-nuri Lacquer Ware
- New product development of the lacquer ware with Crystal craft -

小松 勇、伊藤 健、石岡 健一*1、志村 明一*2
(*1 (有) イシオカ工芸、*2 (株) ロシナンテ)

本県の伝統産業の技法を基に、新たな技術やデザインを使って商品開発を行い新分野への進出を模索する現物資料として業界に提示することを目的とする。

「津軽塗・つがる漆商品化事業」の一環で、クリスタルと組み合わせた津軽塗の制覇員開発を行った。

「津軽塗・つがる漆商品化事業」の開発方向性は、「二極化市場を見据えた商品開発」であり、本誌作品は高付加価値商品として、オーストリアの老舗クリスタルメーカーである「LOBMEYR（ロブマイヤー）社」と共同開発を実施した。

開発製品は「食卓が生み出す新たな空間」をテーマに津軽塗四技法の1つである「紋紗塗」と LOBMEYR 社のゴブレットを組合せたデザイン設計を行い、制作した。

本試作品の市販品は(有)イシオカ工芸により「テーブルウェアフェスティバル 2010～暮らしを彩る器展～」にて発表し、販売された。



LOBMEYR 社のゴブレットと紋紗塗コースター